



株式会社ヒロハマ 社内報

<経営理念>

- 一、缶パーツとその関連技術を通じて、缶の社会貢献を全面的に支援しよう
- 一、一人一人の持つすべての能力を、共にベストの形で花開かせよう
- 一、現場で現物を見て現実を把握し、原理原則にのっとって対処しよう
- 一、お客様と我々自身に還元するために、一切のムリ・ムダ・ムラを無くして最大の利益を追求しよう
- 一、国内外を問わず、自らの可能性を追求し、仕事を通じて社会に貢献しよう

8月迄業績	計 画	実 績	差 異	%	昨 年 比	%	12 月迄成り行き	昨年度実績
売 上	309,339	303,982	-5,357	98.3%	17,438	106.1%	467,831 万円	443,782 万円
営業利益	13,181	23,009	9,828	174.3%	17,440	413.2%	34,478(7.37%)	15,200(3.43%)

<8月は業績ふるわず／クレーム全社4カ月ゼロ！>

秋晴れが心地よい季節になりました。過ごしやすい気候では、スポーツの秋、食欲の秋、など何でも良いのでポジティブな取り組みをされると良いと思います。私は「糖質ダイエット」を始めてみました。1日糖質 50g が目安との事で、何が対象か分からずに「抹茶フラペチーノ」を食べたら、糖質 46g 入っていて一発アウトでした。これから頑張ります。

さて、8 月は辛抱の月となりました。売上は全体で対計画 88.84%、営業利益も計画よりは良かったものの赤字。9 月にズレた大型出荷もあるようなので、次月に挽回を期待したいと思います。

【全社品質目標の達成状況】

安全第一 労災事故 0 件：8 月度 0 件。累計 3 件。

※9 月 25 日に大阪工場の製造現場で左手親指付け根の打撲の怪我。幸い大事に至らず。再発防止に努めてもらっています。

品質クレーム：8 月度 は全社ゼロを記録し、これで 4 か月連続全社ゼロとなりました。全社年間 20 件以内に対し、累計 10 件。千葉 8 件(社内 1 件、社外 7 件)、大阪 2 件(社内 0 件、社外 2 件)納期遅れ：なし。

コストダウン：8 月迄累計 計画 3760⇒実績 5605(149%)

新規品売上：8 月迄累計 東営 5500⇒4604(83%)

大営 1140⇒1921(147%) ※万円

稼働率：8 月迄累計 千工 目標 81% ⇒ 実績 80.1%

大工 目標 80% ⇒ 実績 79.9%

8月度単月 単位:万円	売 上		営業利益		営業利益累計	
	計 画	実 績	計 画	実 績	計 画	実 績
東京営業所	22,992	19,020	794	613	9,229	10,002
千葉工場	20,568	17,499	-1,089	-656	2,018	6,896
大阪営業所	12,754	12,749	274	441	3,060	4,540
大阪工場	10,177	9,800	-651	-428	-1,127	1,571
全 社	35,746	31,769	-672	-30	13,180	23,009

<健康優良企業・銀の認定証／採点 100 点！>



事業所申請	100点
最終採点	100点
判 定	認定
認定日(更新日)	2025年9月1日

今年度も鉄二けんぽを通じて、健康優良企業・銀の認定証に申請し、再び 100 点満点を獲得することができました。健康診断受診率 100%など、ご協力ありがとうございました。今後も更なる健康経営に取り組んでいきます。

10 月 1 日 廣 濱 庄 一 郎

「失敗学」から学ぶ>(12)

【(5)ミスを通して「学習力」をつける方法】(2)

2)「学習内容忘却」

次に「学習内容忘却」です。

社会人になってからも、仕事では様々な事柄を覚えます。業務上の社内手順や構成員。営業であれば、顧客に関する情報。総務であれば、組織内の人とその役職、役割等々。

ところが、せっかく学習して覚えたこと、経験したことを、ついすっかり忘れてしまうことが、人間には起こります。このようなとき、私たちはつい、「注意不足」の「失念」のように考えてしまいます。しかしその本質は、「学習の刷り込み不足」。そのポイントにつねに気づくための学習が足りなかったから、大事なポイントを忘れてしまっただけです。その原因は「そもそもちゃんと覚えられていなかった」ことにある、というわけです。

ただし、学習を入念にして自分の脳に覚え込ませようと考えても、日々膨大な情報を扱っている私たちにとっては、それは手間でしかありません。

それならば、定期的に思い出せる仕組みを作るか、思い出さなくても自然に問題をクリアできる仕組みをつくることを考えた方が良いでしょう。製造課において、担当しているラインで起こったこと、覚え

たことを徹底的にメモしておき、そのメモを適時適切にノートにまとめている人もいます。上記の「思い出せる仕組み」そのものですね。「トラブルシューティング」などのマニュアルを作る時にも大きな力になったとのこと。

3)「応用力不足」

「応用力」とは、ルールや考え方を身につけたあとで、新しい課題に対して新しい答えを出せる力です。応用力がある人はその場の状況の応じたアウトプットが出来ますが、ない人は自分の得意分野だけを繰り返すことになります。

応用力をつけるには、「こうすればいい」という裏道はなく、普段から経験を積み、練習するしかありません。

参考資料の書籍には、このように記されていますが、私見で言えば多くの場合、「基本が理解できていないから、応用できない」「基本が出来ていないから、進歩がない」ことのほうが多いのではないかと思います。

弊社の経営理念の 3 つ目「現場で、現物を見て現実を把握し、原理・原則にのっとって対処しよう」を改めて大切にしたいと思っています。

9 月 30 日 廣 濱 泰 久

＜2025年度永年勤続表彰が行われました。＞

今年度の永年勤続表彰が大阪は6月、東京千葉は9月に表彰式を実施しました。
長きにわたり、共に歩んでくださったことに、心より感謝申し上げます。

勤続年数	お名前	所属
40年	小川 勝正	千葉工場 技術課
40年	丸 和美	千葉工場 製造課
35年	功刀 文明	サブヒロハマ(出向)
30年	大西 亮尽	大阪工場
30年	勇 誠洋	大阪工場 生産管理課
30年	末吉 健人	製品研究所 製品研究課
30年	玉井 伸充	千葉工場 品質管理課
25年	増田 きよ子	千葉工場 製造課
25年	中浦 康一	東京営業所
20年	中村 大輔	大阪営業所 業務課
15年	二タ見 英行	本社 経理部 経理課
15年	田代 翔子	千葉工場 技術課
15年	山本 洋平	大阪工場 生産管理課
15年	中原 ひとみ	大阪工場 製造課
10年	白坂 和歌子	製品研究所 製品研究課
10年	山口 隼人	大阪工場 製造課
10年	山口 宏	千葉工場 生産管理課
10年	木下 美樹	大阪工場 技術課
10年	宮路 真紀	大阪管理課
10年	杉持 保子	千葉工場 製造課
10年	浅野 真由美	千葉工場 製造課
10年	田中 喜美代	千葉工場 製造課

敬称略



9月記念会食時の写真
東京千葉表彰の皆さんと
(大阪は10月に予定)

10月

日	曜	予 定
1	水	取締役会（本社）
2	木	
3	金	アルトップWEB監査（グリコ様）
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	東京千葉生販合同会議・千葉昼礼・三咲例祭
8	水	
9	木	
10	金	大阪生販会議・大阪昼礼・永年勤続記念会食
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	取締役会・合同会議（本社）
17	金	アルトップ月次会議
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	PS八街経営会議
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

◎予定を変更する場合がありますのでご了承ください

＜就業環境に関するアンケートにご協力ありがとうございました＞

9月に就業環境に関するアンケートを全事業所で実施しました。
寄せていただいた多くの声を今後に活かして参ります。

廣瀨 庄一郎